

平成24年度の保育がスタートしました。でもでも幼児教育の場が何やら心配な方向に動きはじめています。(幼稚園と保育園とをひとつにしての〜2才児も預かり、幼児教育を変えよう…という動きが) 以前 不居和先生の講演会を致しました。その時、先生がおっしゃった事が(子育て誌-TIL NO 68)にのっていました。

— 親が乳幼児期(0歳~小学校入学前)に子どもと関わりなくになると必ず社会は荒れまくる。アメリカで30年間生活しを見てきた教育の崩壊の根本は家庭の崩壊が一因になっているのでは?。そして何万単の人間の「使」の中で行われてきた「子育て」の役割をどう考えるか?と投げかけて下さいました。そして親が子どもに何かを教える機会を奪うと社会に忍耐力が育たなくなる…と

色々な事情があるとは私も承知です。でも考えたいのです。にかかづくりの幼稚園の待機児童あすかりは子どもの為に本当に幸福なことなのでしょうか?

今の教育界の動きは? 将来の日本を考えると不安です。そんな中で新新沢幼稚園に集う人々(子ども・親・教師)「子ども第一」に考え?教育にむかっている。むかっている。…と自負しています。その幸福と責任を感じています。

平成24年度の教育が充実したものになりまふより身元一丸となつていじあらたにスタートします。

新新沢幼稚園 国歌
谷川 俊太郎 詞
谷川 賢 作曲

にこにこふんふん
ほらほらわくわく
きもちきらきらにじのいろ
こころほげんき こころもげんき

どたばたくーさくさ
びんびんののれのれ
からだぐんぐんへんした
ともだちげんき あしたもげんき
ともだちげんき あしたもげんき

※今年も国歌にうたわれたいおまに
心と身体をたくさん動かして楽しく
充実した日々をすごしましょう。



今年度は「絵本」について書いていこうかな?と思つています。「さてさてどうなることやら?」…さあ、はじめましょう!!

絵本は子どもたちは大好きです。もし、そうではない子がいたとしたらその子は まだ絵本が好きになれない方法に出合つていじりのかもしれません。絵本大好きになると…?人各々の抱え方がある。いいのびる。私は楽しい!! 自分の知らない世界に入りたい!! 自分の心のままとページをめくり楽しむ事ができる!! いろいろなおまを共有することができまふ…

柳田邦男氏(ノンフィクション作家)は、「絵本は人生で三度読むべきもの。」とおっしゃいます。

まずは自分が幼い時
次に親になつて子どもを育てる時
そして人生の後半に差しか来た時

と…
絵本は子どもが「読む」為だけ? なく、大人が読んでいじ文化を子どもたちに伝承していくものともいえまふでしょう。

次号から「おすすめ本」を紹介していきます

園長通信

しんとこ、子

常真 昭子
H. 24. 4

新新沢幼稚園への
見学はいつでもどうぞ
日常の子どもたち、教師の姿を見下さい
その幼児教育と一編に考えまふ。

